市町村アカデミー
JAMP Japan Academy for Municipal Personnel

令和5年度　専門実務課程

事業推進のためのデータ活用

官民が保有する多様なデータを有効活用し、住民サービスの向上やデータに基づく政策立案等に取り組むため、データ活用の必要性や活用事例、データを活用した課題解決やICTによる業務効率化の検討手法等を学びます。

日程	**令和6年2月26日（月）～3月1日（金）（5日間）**
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員　中堅職員以上
定員	60名
経費	8,800円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	**令和5年12月5日（火）**
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。（「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。）

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所　研修部
TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL https://www.jamp.gr.jp

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

2月26日／月

13:30 – 15:00
入所

15:30 –
オリエンテーション・開講式

17:00 – 討議
課題演習

2月27日／火

9:00 – 10:00 講義
EBPM（エビデンスに基づく政策立案）に資する統計データ利活用
総務省統計局
統計データ利活用センターの取組やEBPMの概要と最近の動向、EBPMの活用事例、データの可視化等について学びます。

10:00 – 12:00 講義・演習
e-Stat、jSTAT MAPの使い方
総務省統計局
統計データ利用のアプローチとして、政府統計の総合窓口（e-Stat）の概要や機能紹介、地図（jSTAT MAP）、統計データの高度利用等について学びます。実習も実施します。

13:00 – 15:35 レクチャー&フォーラム
事例紹介
佐賀県佐賀市
事業推進のためのデータ活用について先進的に取り組んでいる市町村の事例から、実務の実施のポイントを学びます。

15:50 – 17:45 討議
課題演習
数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。　登録はこちら ☞ JAMP Newsletter 検索 （https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/）

Time Schedule

2月28日／水

9:00 - 12:00 講義

オープンデータ活用を意識した行政評価・EBPM

東北大学大学院情報科学研究科准教授
河村　和徳　氏

オープンデータの意義・目的や定義、時系列データの考え方、世論調査・意向調査の基礎などを学び、オープンデータを行政サービスに活かし、行政評価としてのEBPMにつなげる講義です。

13:00 - 17:00 講義・演習

ロジックモデルによる政策立案・評価

高崎経済大学地域政策学部・
大学院地域政策研究科教授
佐藤　徹 氏

EBPMの前提として、政策効果に関する因果関係を「ロジックモデル」として構築しておくことが重要です。EBPMでは、ロジックモデルがデータによって裏付けられるかどうかを検証します。本講義では、政策効果の検証だけでなく、評価指標の設定とPDCAサイクルによるマネジメント、参加型評価の効用など、ロジックモデルによる政策立案・評価について解説します。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

2月29日／木

9:00 - 12:00 講義

公務員のかんたんデータ活用術

神奈川県秦野市監査事務局長
志村　高史　氏

自治体職員である講師が実務で活用してきた豊富なデータ分析を題材にしながら、明日から誰でも簡単にできるデータ分析方法と政策への活かし方を学びます。

13:00 - 15:35 講義・演習

統計学に基づくデータ分析のポイント

和（わ）から株式会社経営企画室室長兼
データサイエンティスト
岡崎　凌　氏

アンケートの分析方法、量的データと質的データの要約、平均や標準偏差を活用した分析手法、データ間の関連性を調べる方法、データ分析の流れと実践方法等などについて学びます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

3月1日／金

9:00 - 12:00 発表・講評

課題演習

高崎経済大学地域政策学部・
大学院地域政策研究科教授
佐藤　徹　氏

各班の討議結果を全員の前で発表用レジュメを用いて順次発表し、質疑応答や意見交換を行い、講師から講評をいただきます。

12:10 -

修了式

MEMO